

様式) 4

開発許可に関する、関係権利者、公共施設管理者の同意書であることを、記載して下さい。

(記載例)

(土地、建築物、工作物)の権利者の同意書

都市計画法第32条の規定に基づく同意書

地域の名称及び地番

開発申請者

朝霞市長 富岡勝則 の施行に係る開発行為等の計画 (本町1-1-1、100地内) について、異議がないので、土地、建築物、工作物の権利者及び公共施設管理者として同意します。

公共施設管理者との協議、同意に関し、位置指定道路等が対象の場合は、全ての所有者若しくは、別に定めた管理者 (証する書面を提出して下さい) の協議、同意が必要となりますので、所有権、管理者、公共施設の種類も記載して下さい。

関係権利者の同意 (市規則により、実印が必要) と、公共施設管理者の同意の様式を同一とする場合には、実印として下さい。認印のみ押印とした場合でも、公共施設管理者としての同意は有効である。

土地の所在及び地番	地目	地積	権利の種別等	同意年月日	同意者の住所氏名	印	摘要
朝霞市本町一丁目1番1号	公衆用道路	10 m ²	所有権 (位置指定道路、下水道)	平成22年4月1日	和光市広沢1番5号 和光 大和	印	この同意書と併せて締結した協定書に基づくこと。

法第32条により、管理者と協議し、その同意を得ていることから、その確認の為に、協議内容の記載が、望ましい。

- 備考
- 1 都市計画法第33条第1項14号に関する同意者の同意を得られない場合には、別に理由を添付する旨を「摘要」欄に明示し、理由書を添付してください。
 - 2 共有の場合には、その旨を「摘要」欄に明示すること。
 - 3 「権利の種別」欄には、地上権、賃借権その他事業の妨げとなるものを記入すること。法第32条の同意を兼ねる場合には、対象の公共施設及び管理者、所有者の別を記載して下さい。